

町内会・自治会を取り巻く課題

※町田市による市民向けアンケート結果より



役員の
なり手が少ない



役員の
高齢化



役員の
負担が大きい



退会の
申し出がある



活動内容が
伝わりにくい



若い世代との
接点が少ない

多くの地域で、同じような悩みがあります



クイズ

町田市の町内会・自治会の加入率は？

A 30%~39%

B 40%~49%

C 50%~59%

D 60%~



答え：Bが正解！

町田市の町内会・自治会 加入率

42.8%

① 加入率は年々低下傾向

② 一方で世帯数は増えている

③ 地域との関わり方が変わってきている



「地域に人がいない」のではなく、
「地域とのつながり方が変わっている」

町田市HP 2025年4月1日現在

加入していない理由から見えること

※2024年 町田市による市民向けアンケート結果「加入していない理由」より

- 1 活動時間を取れない
- 2 役員になると忙しくて大変
- 3 加入するきっかけがない
- 4 活動に制約されてしまう
- 5 自治会活動の必要性を感じない



今の時代には、
柔軟な関わり方が必要

あわせて、活動を知ってもらう仕組みも大切です

だから今、必要なのは



柔軟な
関わり方

+

知ってもらう
仕組み



デジタルツールの活用

紙をやめるのではなく、今ある連絡を補うための手段です

情報発信の方法は3パターン

プル型（見に来てもらう）

ホームページ



必要な人が見に来て、
情報を確認する

プッシュ型（直接届ける）

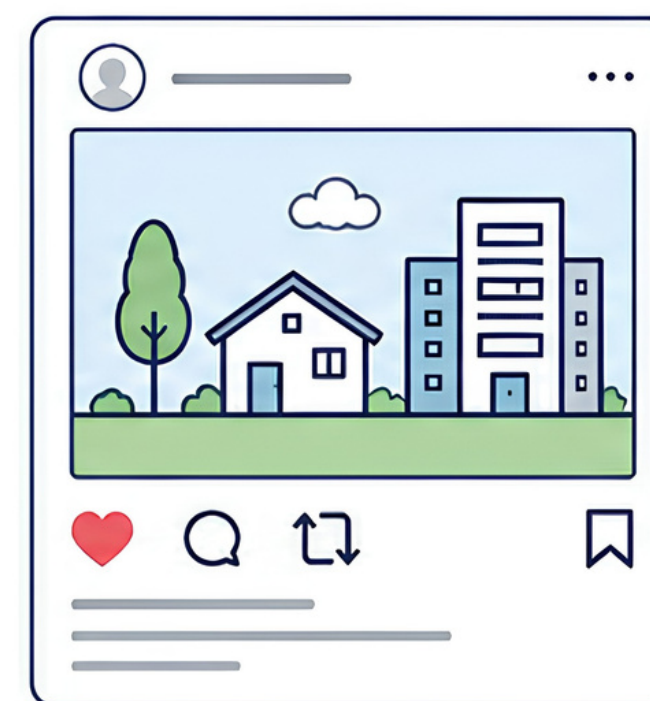
LINE・メール



必要な情報を
こちらから届ける

フロー型（気づいてもらう）

Instagram・Xなど



広く知ってもらう・
発見につながる

プル型：ホームページ

情報を必要とする人が自ら見に来る

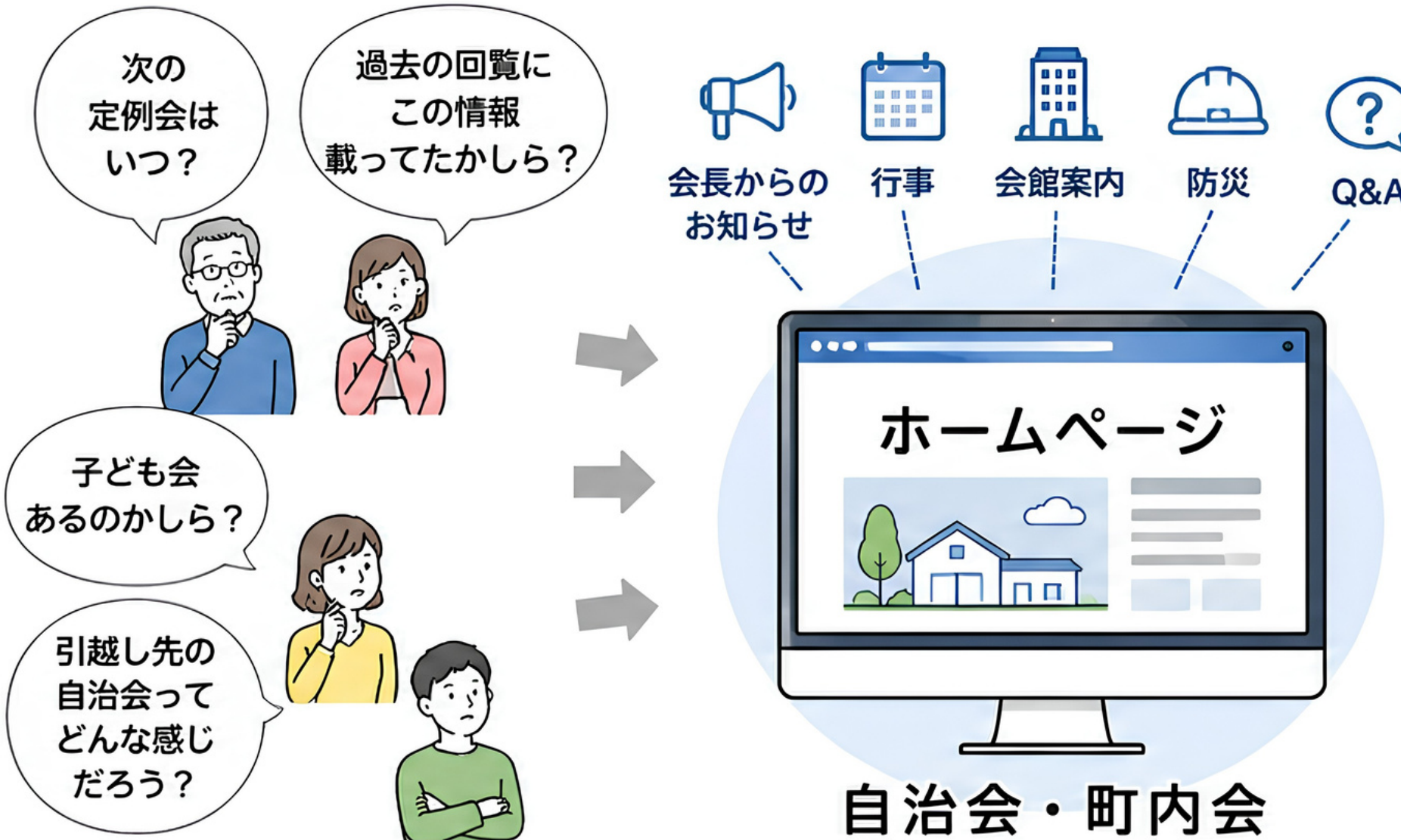


- ・ 情報・記録をたくさん蓄積できる。
- ・ 活動ごとにページを作れる。
- ・ 誰でも検索できる。
- ・ 掲載情報を都度修正できる。



注意点

立ち上げや運用には、知識と費用が必要。
(一部無料あり)



あとから調べたい・確認したい人にとって、とても便利で役立つ情報源になります。

プッシュ型：LINE、メール

情報を届けたい相手に直接届ける



- ・情報をすぐに届けられる。
- ・普及率&メッセージ開封率が高い。
- ・登録者とやりとりができる。
- ・無料ではじめられる。

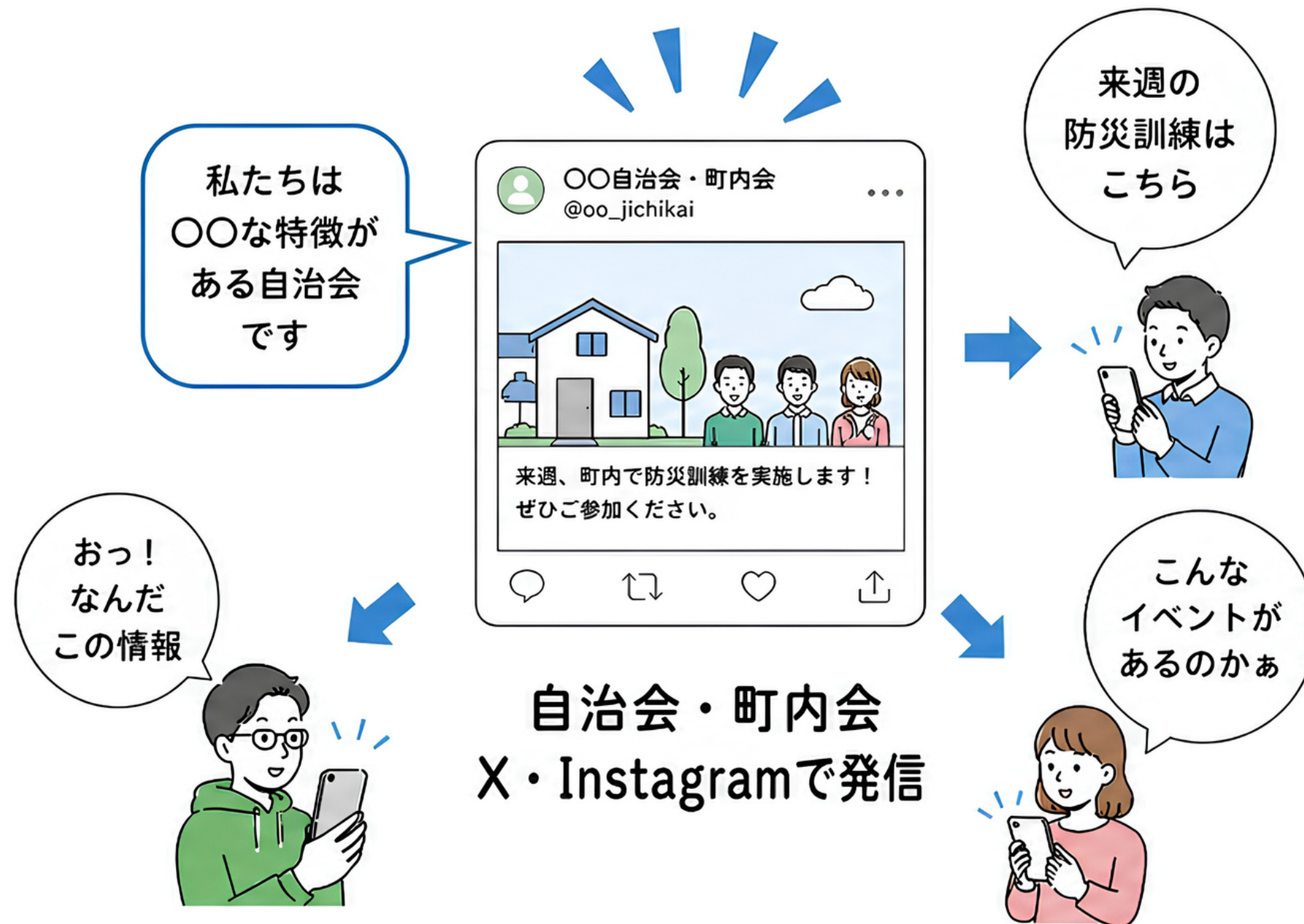


注意点

一度発信してしまうと修正できない。
友だち登録のお願いが必要。

フロー型：X、Instagram

情報をより多くの相手に向けて発信する



- ・多くの人が入り出している場所に、情報を発信できる。
- ・若い世代の利用者が多い。
- ・拡散力がある。



注意点

異なる解釈で拡散されてしまう事がある。
沢山の情報に埋もれてしまう。